

企画・広報WG

島崎 孝

1. 技術部報告書

(1) 活動内容

技術部発足時より技術部活動の情報を公開することを目的に毎年、継続して発行している。今号で5号目の発行になります。活動内容としては平成23年度に技術部に所属している技術職員が行なった研修報告、技術報告、奨励研究報告、各種委員会報告、各WGの活動報告、地域貢献イベント報告など技術部のさまざまな活動状況を記録にして幅広く大学内外に広報し、技術部の存在意義を認知して貰うことを目的として、第5号技術部報告書を作成して発行した。なお今号は機器・分析技術研究会大分大会が9月に大分大学工学部で開催されるため例年9月に発刊しているが、1カ月早めて発刊した。

(2) 活動記録

- ・ 4月13日（火）第1回打ち合わせ
技術部報告書に掲載する項目について検討する。
原稿依頼文の作成および該当者の選出。
- ・ 4月26日（木）メールによる原稿依頼
- ・ 6月19日（火）第2回打ち合わせ
技術部報告書の詳細な項目の構成について取り決めた。
目次（案）を作成した。
原稿のチェックを担当を決めて行う。
- ・ 7月3日（火）第3回打ち合わせ
技術部回覧用に技術部報告書（案）作成、各技術長に回覧。
- ・ 7月13日（金）技術部報告書225部発注する。
- ・ 8月24日（金）第4回打ち合わせ
全国の国立大学技術部と学内の主な部署に技術部報告書の送付。

(3) 配布先

- ・ 全国の国立大学技術部と九州内の高専
- ・ 学内（学長、各理事、各学部長、課長、事務長など）
- ・ 技術職員

2. ホームページ活動

(1) 活動内容

- ・ 技術部ホームページに掲載される情報（組織情報、研修情報、教育支援・研究支援・地域貢献活動の活動状況など）を常に最新の状態にするように努めた。
- ・ 技術部ホームページが外部からの進入により改変されていないかの監視を行った。
- ・ 技術部に関する情報の掲載および最新の情報への更新作業、ならびにサーバー機器の安定動作の管理作業を行った。

3. 今後の方針

- 平成24年度に技術部に所属している技術職員が行なった研修、技術報告、奨励研究報告、各種委員会報告、各WGの活動報告など技術部のさまざまな活動状況を記録にして技術部の第6号活動報告書を作成して発行する。
- ホームページに掲載されている項目を常に最新の情報にするように更新に努める。
- ホームページ、技術部報告書等の広報活動を通じて、技術部の存在を幅広く大学内外に理解を示してもらえるように努める。